岩手県防災ボランティア支援ネットワーク

防災ボランティア活動支援団体の 相互理解・連携 に係る研修会

[とき] **平成28年1月20日[水]**
午前10時から午後3時30分まで

[ところ] **アイーナ8階会議室803**
盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号　☎019-606-1717

[定員] **定員80名**
※ 参加希望者多数の場合、会場の都合上、参加者を調整させていただきますので、ご了承願います。（その場合、連絡会議構成員の参加を優先します）

[申込期限] 平成28年1月6日[水]

[申込方法] 裏面申込用紙に必要事項を記入のうえ、担当者までメール又はFAXにて提出願います。

[研修対象者]
- 市町村職員
- 市町村社会福祉協議会職員
- 「岩手県防災ボランティア支援ネットワーク」連絡会議構成員
- 連絡会議構成員の連携団体（NPO等）

お願い

有意義な意見交換・グループワークとするため、関係機関・団体が発行する報告書等をご覧いただき、東日本大震災津波対応に係る課題等を再確認のうえ、ご参加願います。

→ 参考：岩手県発行報告書等

岩手県東日本大震災津波の記録
※第6章　ボランティア活動など民間支援の動き
http://www2.pref.iwate.jp/~bousai/kirokushi/allpage.pdf

いわて復興の歩み
http://www.pref.iwate.jp/fukkounougoki/joukyou/032129.html

お申込み お問合せ
岩手県保健福祉部地域福祉課　（担当：髙橋）
電 話 019-629-5423　FAX 019-629-5429
E-mail takahashi-m@pref.iwate.jp

趣旨

東日本大震災津波においては、行政、社会福祉協議会、ＮＰＯ等の間での連携が不十分であり、支援内容や地域が重複した一方、支援が行き届かない地域が生じるなど、効果的な支援ができていない面がありましたが、発災から５年目を迎え、行政、社会福祉協議会、ＮＰＯ等の支援活動について相互理解を深め、災害時にどのような連携が可能となるのか意見交換しようとするものです。

内容

パネルディスカッション　10:10 - 12:00

テーマ「東日本大震災津波に係る支援活動」
東日本大震災津波における行政、社協、NPO 等及び県外支援団体の実際の対応、行動及び他組織との連携に係る好事例・反省事例を共有し、今後の災害対応に生かすとともに、午後のグループワークにつなげるものです。

パネリスト	陸前高田市地域包括支援センター	副主幹	佐藤　咲恵
	社会福祉法人大船渡市社会福祉協議会	主任	伊藤　勉
	NPO法人遠野まごころネット	理事	多田　一彦
	JVOAD準備会	事務局長	明城　徹也
コーディネーター	人と防災未来センター（神戸市）	研究員	菅野　拓

グループワーク　13:00 - 15:30

東日本大震災津波と同等の災害が発生したことを想定し、「発災当日から１週間まで」「１週間後以降」の時系列における各組織の動きとそれらの動きに対する疑問点を共有し、課題や解決策について議論していきます。

コーディネーター	人と防災未来センター（神戸市）	研究員	菅野　拓
アドバイザー	JVOAD準備会	事務局長	明城　徹也

NPO法人いわて連携復興センターもネットワークの一員として活動しています

主催「岩手県防災ボランティア支援ネットワーク」連絡会議

平成　　年　　月　　日

岩手県保健福祉部地域福祉課　髙橋　行

（E-mail：takahashi-m@pref.iwate.jp　FAX：019-629-5429）

記入者機関・団体名

記入者所属・職

記入者氏名

ＴＥＬ

平成 28 年 1 月 20 日開催　岩手県防災ボランティア支援ネットワーク
「防災ボランティア活動支援団体の相互理解・連携に係る研修会」参加希望者について

【参加希望者】

機関・団体名	職　名	氏　名

【パネルディスカッション（午前）のパネリストに対する質問・意見】

パネリストからの発表後、参加者（フロア）からの質問・意見の時間を取りますが、コーディネーターを通じた質問・意見を希望される場合は、以下にご記入ください。

※　防災ボランティア活動支援団体間の相互理解・連携を深める観点でご記入願います。

※　時間等の関係上、ご記入いただいた質問・意見を紹介できない場合がありますが、ご了承願います。

パネリスト名	質問・意見